

## 京都府議会議員 I C Tセキュリティ研修実施概要（案）

### 1 背景・目的

- 9月定例会より導入されるペーパーレス会議システムはクラウド上のデータに各議員がアクセスするものであり、今後も同様のアプリケーションの導入が考えられることから、個々の議員のセキュリティ意識の向上は議会運営全体の課題となってきた。
- 各議員の普段の活動においても I C T機器を活用する機会が増えていくことが考えられ、個人情報等、守秘性の高い情報の取扱いも増加すると見込まれる。
- I C Tに関する習熟度については議員によって異なるが、以上のことからまずは I C Tセキュリティの基礎的な内容について、議会全体での共通認識を持つための研修を行う必要がある。

### 2 開催時期

新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ 12月定例会中の開催を 目途に調整

### 3 対象者

全議員（60名）

### 4 開催方法

1時間程度（質疑応答を含む）のセミナー方式

※ 対面を基本とするが状況に応じて、講師をリモートとすることも検討

※ 講師がリモートの場合は議員を複数の部屋に振り分けることも検討

### 5 内 容

以下に例示する事項を基に、目的に適合する内容を講師（調整中）と調整

- ・ 電子メールに係るセキュリティ対策（フィッシング対策など）
- ・ インターネットアクセスに係るセキュリティ対策
- ・ 端末の管理に係るセキュリティ対策（外部メモリとの接続の注意点、モバイル端末の使用に係る対策 など）